



おもちゃと遊びで徳島県の魅力を伝えるボランティアスタッフ



おもちゃ学芸員養成講座

TOKUSHIMA TOY CURATOR



徳島県の自然・木の伝統・文化を活かした
体験型美術館が誕生します。

県土の約4分の3を森林が占め、林業で地域経済の活性化を目指すべくさまざまな取り組みを行う徳島県。美しい自然の魅力、そして徳島の木の伝統や文化を、幅広い世代の方々に知っていただきたく「徳島木のおもちゃ美術館(仮称)」は誕生します。県産の木材をふんだんに使い、多種多様な木のおもちゃや遊びを体験できる館内で、おもちゃと遊びの魅力を伝えるボランティアスタッフ「おもちゃ学芸員」の募集をします。

●主催：徳島県 ●共催：認定NPO法人芸術と遊び創造協会、東京おもちゃ美術館

受講生募集!

第1期 2021年 1月30日(土)・31日(日)

第2期 2021年 3月13日(土)・14日(日)

※1日目：13:00～16:00、2日目10:00～16:30での開催
※各回共に定員30名での開催

●会場：徳島県木材利用創造センター 林業人材育成棟
(徳島県徳島市南庄町5丁目1-9)

おもちゃ学芸員とは？

お客様にワクワクとドキドキを伝える
「おもちゃ」と「遊び」の伝道師です。



「徳島木のおもちゃ美術館(仮称)」は、おもちゃや遊びを通してその魅力を伝え、全世代が徳島の木を丸ごと体感できる美術館として誕生します。そこで、国産材の木のおもちゃをはじめとする、さまざまな優良なおもちゃとお客さまを繋ぐ架け橋として、おもちゃと遊びの案内人となっていただく「おもちゃ学芸員」を募集します。おもちゃの使い方や、お客様に館内の説明をするだけでなく、徳島県の豊富な自然や文化を伝える伝道師として活躍いただける方、何よりも子どもと接するのが好きな方のご応募をお待ちしております。

▼おもちゃ学芸員養成講座の様子



全国の姉妹おもちゃ美術館で
約700名のおもちゃ学芸員が
活躍しています!

※姉妹おもちゃ美術館に関しては
裏面をご参照ください。

徳島木の
おもちゃ美術館(仮称)

赤ちゃんから高齢者まで
木をまるごと体感できる美術館が徳島県に誕生!

徳島県板野郡板野町にある「あすたむらんど徳島」。広大な公園と、子どもたちに科学教育などを伝える機能を有するこの施設は、多くの県民および県外の方々が訪れる観光スポットです。「徳島木のおもちゃ美術館(仮称)」は、2021年秋頃、同敷地内の「四季彩館」をリノベーションして建設され、子どもから高齢者まで幅広い世代が楽しめる体験型の美術館です。地元材を活用した空間とおもちゃを活かして、多くのお客様をお迎えし、木に包まれた素敵な時間を演出することを目指しています。

木の魅力を伝えるさまざまな遊び&演出

「徳島木のおもちゃ美術館(仮称)」は、お客様をワクワクさせながら美術館へと誘導する「木育の小径(こみち)」、木の香り漂う空間でひと休みできる「森の食堂」など、美術館本館のみならず、さまざまな機能を持ってお客様をお迎えます。1日中いても楽しめ、また多様な方法で木の魅力を知ることができる、そんな施設を目指し整備を進めています。



おもちゃ学芸員養成講座 内容（一部紹介）

■おもちゃ美術館総論

おもちゃ美術館が大切にしていることや、おもちゃ学芸員の役割について学びます。

■おもちゃの遊び方実践

おもちゃ一つでもたくさんの遊び方、楽しみ方を生み出すにはコツがあります。おもちゃで遊びながら、いろいろな楽しみ方を学びましょう！

■手作りおもちゃ体験

紙コップや牛乳パックなど身近な材料で楽しめる手作りおもちゃを一緒に作ります。どんなおもちゃができてあがるかお楽しみ！

■おもちゃと遊びの文化継承

日本の伝承遊びやわらべうた遊びの大切さを体験を通して学びます。

■木のおもちゃと遊び、「木育」について

「林業県徳島」ならではの木のおもちゃの魅力とは？「木のある暮らし」を目指す「木育」の意義など、徳島県の目指すビジョンと遊びの関係性を学びます。

■木のおもちゃの魅力について

プラスチック製のおもちゃには無い、木のおもちゃが持つ魅力とは？日本の森林の現状なども考えながら学びます。

おもちゃ学芸員 活動を楽しむ 4つのポイント

特技を生かす活躍の場

こま、けん玉など、ご自身の特技を生かし、皆さんそれぞれが楽しんで活動いただけます。

同じ思いを持つ仲間との交流

学校でいうところの部活動のように、同じ趣味や特技や思いを持つ仲間と交流の機会が得られます。

生涯学習の学び舎

館内のおもちゃと遊びのスキルアップ講座など、さまざまな学びの機会をご用意いたします。

ライフスタイルに合わせた活動

生活リズムに合わせた活動ができるので、ご自身のペースで活動を深め、社会との繋がりを継続できます。

お申し込みから受講までの流れ

STEP1: お申し込み 下記をご確認の上、裏面のエントリーシートに必要事項をご記入の上、お申し込みください。

- 【活動条件】**
- 18歳以上で人と接するのが好きで明るく元気な方。
 - 活動を通して徳島県の魅力の情報発信と地域活性化に貢献したい方。
 - おもちゃ美術館の目指す「多世代交流」や「木育」の理念にご賛同いただける方。
 - 月2回程度、おもちゃ美術館での活動に継続的に参加いただける方。

【受講料】 ¥2,000 (資料代、ワークショップ材料代) ※活動前には、別途エプロン代¥2,500がかかります。

【お申込み】 郵送、FAX、申込フォーム、直接お持ち込みでのお申込みのいずれか(裏面参照)

【開催場所】 徳島県徳島市南庄町5丁目1-9 徳島県木材利用創造センター 林業人材育成棟
※上記開催日時にお集まりください。万が一会場が変更になる場合は、事前にご連絡いたします。

STEP2: 受付の確認のご連絡

お申し込みの受付が完了しましたら、申込完了のご連絡をいたします。

STEP3: 受講票の送付

受講日の約2週間前に受講票の送付、当日プログラムの詳細案内、持ち物などのご連絡をさせていただきます。

STEP4: 講座受講・資格取得

STEP5: おもちゃ学芸員決起集会(エプロン授与式)

後日開催予定の「おもちゃ学芸員決起集会」にて、ユニフォームである赤いエプロンをお渡しさせていただきます。

受講申込日 チェックしてください

第1期: 2021年1月30日(土)・31日(日) 第2期: 2021年3月13日(土)・14日(日)

氏名	ふりがな			(男・女)
生年月日 (西暦)	年	月	日生	(現在 歳)
住所	〒 ー			
連絡先	TEL :	携帯番号 :		
Eメール				
受講動機				

① 郵送、FAX でのお申し込み

宛先: 徳島県 農林水産部 スマート林業課
プロジェクト推進室 木材需要・木育 担当
郵送先: 〒 770-8570 徳島市万代町1丁目1番地
FAX : 088-621-2861

② フォームからのお申し込み

右記のQRコードから
必要事項をご入力の上、
送信ください。



東京おもちゃ美術館について ~広がるおもちゃ美術館~

東京おもちゃ美術館 検索

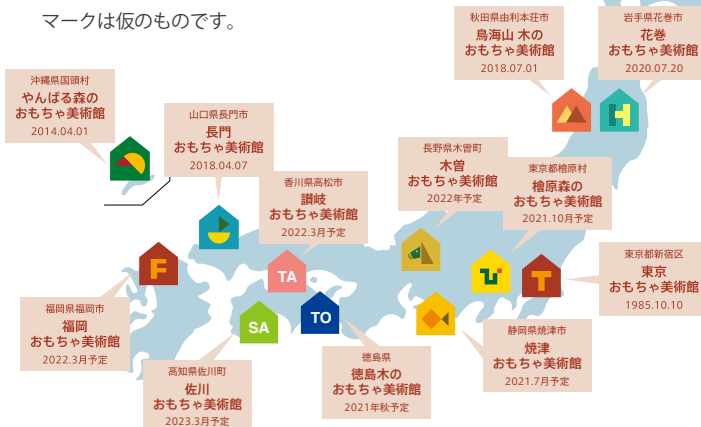
T 東京おもちゃ美術館

東京おもちゃ美術館は、赤ちゃんからお年寄りまで豊かな出会いと楽しみを体感できるミュージアム。330名を超えるボランティアスタッフ「おもちゃ学芸員」をはじめ、地域の方など多くの方々と協力し、運営を進めています。また、2014年4月に沖縄県国頭村に「やんばる森のおもちゃ美術館」を設立し、今回の徳島木のおもちゃ美術館(仮称)は、第7館目の姉妹おもちゃ美術館として、徳島の文化と自然の魅力をより多くの方に知っていただけるよう、上記美術館設立および運営のノウハウを活かしていければと考えています。

<http://www.goodtoy.org/ttm>

全国に広がる「姉妹おもちゃ美術館」

※開館前のおもちゃ美術館の名称は全て仮称、マークは仮のものです。



木育情報発信サイト:「木育ラボ」

木育ラボ

検索

東京おもちゃ美術館の運営する情報発信サイト「木育ラボ」にて、美術館の行なっている木育事業に関して紹介しています。姉妹おもちゃ美術館事業をはじめ、移動おもちゃ美術館こと「木育キャラバン」や、人材育成事業である「木育インストラクター養成講座」など、木育に関するさまざまな情報を発信しています。



本誌に掲載されている内容に関しては
右記のご連絡先までお問い合わせください。

徳島県 農林水産部 スマート林業課プロジェクト推進室 木材需要・木育 担当
tel: 088-621-2484 mail:smartringyouka@pref.tokushima.jp